

環境教育 「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



永康の生誕地として、衝中に永康
 関係の史跡が点在する岡崎。
 「岡崎二十七曲がり」といわれる複雑なカギ
 型道路も有名である。
 城の西側あたりまで来ると、ミックな工場は内部
 右の家屋が残る静かな町
 並みになる。愛知環状鉄道
 を越えると、岡崎名物の
 八丁味噌(赤おし)のカマ
 キー(合資会社八丁味噌)が
 ある。明治四十年築のクラ
 ー見学できるのみで
 寄ってみるのもよみで
 しよう。八丁味噌の名
 は城から八丁離れたた
 八丁村にあることから
 ついたとされている。

東海道三十八宿 岡崎 おかざき



岡崎城は、室町時代に
 三河守護代西郷氏が
 矢作川と乙川に挟まれ
 た三角形の台地上に城を
 築いたのが始まりで、そ
 の後家康の祖父松平
 清康が安城から進出し
 三河支配の拠点とした。



〔名物のうまいもの〕
 八丁味噌、良質の大豆と矢作川の伏流水で
 つくられる名産。創業おきたまの
 年の老舗まるや・カキキ
 八丁味噌用菜、香ばしく焼いた豆腐に八丁
 の味噌をぬった八丁味噌田菜と素朴
 な茶飯の組合せ。
 銘菓あわ雪、かつては岡崎宿には淡雪豆腐
 を名物とする茶屋がはらんでい
 た。淡雪にみたくてあんかけ豆腐は、
 宿の名物として東海道を歩きつづ
 旅人に親しまれたという。